

合同部会議事録

作成日 2017年3月18日(土)

作成者 渡部 敬二

会議名	3月期合同部会
開催日時	2017年3月18日(土) 12:00~14:50
開催場所	産業能率大学自由が丘キャンパス7号館4階 小会議室
出席者(12名) (敬称略・順不同)	佐藤会長・杉山副会長・持木副会長・渡部副会長 総務部会・入江部会長・桐生副部会長・遠藤部員 企画部会・篠崎部会長・伊木副部会長・岡部員 広報部会・末瀬部会長・鈴木部員 事務局 ・欠席
【議 事】	
<p>※敬称略</p> <p>○開会挨拶 佐藤会長が合同部会開催の挨拶し座長に就任した</p> <p>○議事録作成は渡部が担当</p> <p>◆議題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 前回議事録確認</li> <li>2. 各部会2016年度事業報告</li> <li>3. 各部会2017年度事業計画(案)</li> <li>4. 各部会2017年度予算(案)</li> <li>5. 2017年度代議員会開催について</li> <li>6. 罰則規程について</li> <li>7. 会報発行について</li> <li>8. その他</li> </ol> <p>会長が卒業式出席のため中座するので、新支部設立申請・新支部設立経費助成金申請書とその他の事柄について議案繰上げ審議を実施する。</p> <p>会長が中座により杉山副会長が議長となり第1号議案より第7号議案について審議する。</p> <p>○議案審議</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) (頁1~3)2月期合同部会(役員会)議事録の確認 <ul style="list-style-type: none"> <li>・原案通り承認される。</li> </ul> </li> <li>(2) (頁4)2016年度 総合事業報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・5項・第26号、第27号校友会報の発行(広報部会)。</li> </ul> <p>[実施時期]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第27号: 2017年1月を2月変更する。</li> <li>・欄外の「以上」の文言削除。</li> </ul> </li> </ol>	

(3)(頁 5) 2016 年度 総務部会事業報告

- ・ 2 項・しくみの構築。

文言 2 行目 2012 年札幌を 2009 年札幌に修正する。

- ・ 6 項・一行目文言 理事会を開催しましたを理事会を開催しました。に修正。

(1) 合同部会開催日及び参加人数。

以下文言三行を段下しする。

(4)(頁 6～7)活動助成実施報告

- ・ (3) 支給日を記載する。以下 (6)・(7)・(8)・(9) についても支給日を記載する。

(5)(頁 8)2016 年度企画部会事業報告

- ・ 5 項・新支部促進のサポート

[文言修正]

- ・ 現時点では千葉支部、富山支部等が予定されておりますので、適宜対応して行く予定であります。を
- ・ 現時点では千葉支部が予定されておりますので、適宜対応しました。に修正する。

(6)(頁 9) 2016 年度広報部会事業報告

- ・ 【2016 年度広報部会の活動概要】

資料提出の広報部会を定期代議員会資料に文言訂正する。

(1) 会報誌「はなみずき」発行について

本年度は、1 月第 27 号、6 月第 28 号の二回発行をしました。を

本年度は、H28 年 7 月第 26 号、H29 年 2 月第 27 号の二回発行をいたしました。に修正する。

- ・ 欄外の以上、1 の文言を削除する。

(7)(頁 10)2017 年度全体活動方針

資料と提出月日 7 月 8 日を 2017 年 7 月 8 日に修正する。

(8)(頁 11)2017 年度事業計画総合(案)を 2017 年度総合事業計画(案)に修正する。

- ・ 欄外の以上の文言を削除する。

(9)(頁 12)2017 年度総務部会事業計画(案)

- ・ 2 項 しくみの構築

- ・ 代議員会開催について、見える化を図るため開催場所を本学・支部開催と行ってきました。を代議員会開催について、見える化を図るため開催場所を本学・支部での開催を行います。に文言を修正する。

- ・ 4 項 校友会支部内容の新規卒業生への P R

一行目末尾のグループ同好会の活動紹介を A 3 一枚のと文言とする。

- ・ 6 項 合同部会・理事会の開催

一行目の末尾の理事会を開催しますを理事会を開催します。に修正する。

欄外の以上を削除する。

(10)(頁 13)2017 年度企画部会事業計画 (案)

- ・ 2 項 支部長・事務局長会議の開催

二行目の支部長及び本部役員と本学事務局による会議の開催を実施します。を支部長・事務局長及び本部役員と大学関係者による会議の開催を実施します。に修正をする。

- ・ 6.第 5 回校友のつどい開催

第 5 回校友のつどい開催に向けて進めて行きます。の二行文言を追加する。

(11)(頁 14～15) 2017 年度広報部会事業計画 (案)

- ・ 提出会議の広報部会を定期代議員会資料に修正する。
- ・ 欄外の以上の文言を削除する。

(12)(頁 16) 2017 年度総務部会予算書 (案)

- ・ 3 項 理事会、代議員会の運営

代議員会の開催経費

会場費 500,000 円・交通費 1,800,000 円を削除する。

予算額 2,300,000 円を 2,400,000 に訂正する。

- ・ 4 項の下に 5 予備費挿入し予算額 300,000 円と訂正し下記の予備費は削除する。
- ・ 1～5 までの予算額 6,077,000 円とし事務局運営費用 300,000 円を加えて総計 6,377,000 円訂正する。

(13)(頁 17) 2017 年度企画部会予算書 (案)

原案の通り承認される。

(14)(頁 18) 2017 年度広報部会事業計画予算書 (案)

- ・ 1 項会報誌「はなみずき」の発行の具体的内容の三行目印刷部数 13,000 部 16 ページ構成を 12 ページ構成に修正する。

(15)(頁 21) 2017 年度定期代議員会の開催について (お知らせ)

- ・ 集合場所、集合時間を挿入し文書全面的見直し 4 月 8 日 (土) の会議で再度審議する。

(16)(頁 22) 産業能率大学通教校友会 2017 年定期代議員会委任状

- ・ 文書を手直し 4 月 8 日の会議再度審議する。

(17)(頁 23) 産業能率大学通教校友会 2017 年度定期代議員会次第 (案)

- ・ 1.開会の挨拶は渡部副会長
- ・ 5.書記は鈴木広報部員、議事録署名人杉山副会長・持木副会長
- ・ 6.議案審議

第 6 号議案に準会員の追加 (案) 第 7 号議案に新支部設立承認 (案) を追加議案として提出する。

- ・ 閉会の挨拶は持木副会長とする。

- (18) (頁 24) 産業能率大学通教校友会 2017 年度定期代議員会次第 (役員用時間配分)  
・役割分担を挿入、追加議案を挿入し作成する。
- (19) (頁 25) 産業能率大学通教校友会 2017 年度定期代議員会質問状  
・※の必要事項を記入の上、6 月 5 日 (火) までを 6 月 24 日 (土) までと修正する。
- (20) (頁 26~28) 代議員会の資料  
・この資料はカットとする。
- (21) (頁 30~31) 産業能率大学通教校友会罰則規程  
・この規程については文言修正し 4 月 8 日 (土) の会議再度審議を行う。
- (22) 「はなみずき」28 号について  
・原案の通り承認される。
- 【次の議案については会長が卒業式出席のため会議開催と同時に審議を行う。】
- (23) (頁 33) 産業能率大学通教校友会新支部設立申請書  
・千葉支部 2017 年 9 月設立について原案通り承認される。
- (24) (頁 34) 産業能率大学通教校友会新支部設立経費助成金申請書  
・千葉支部 2017 年 9 月設立経費助成金申請書は原案の通り承認される。
- (25) (頁 35) 産業能率大学通教校友会新支部設立経費助成金申請書  
・産業能率会 2017 年 5 月設立経費助成金申請書は原案の通り承認される。
- (26) その他については  
・罰則規程に関する審議を行い 4 月 8 日 (土) の会議にて再度審議を行うこととした。
- (27) 4 月 8 日 (土) の会議には福島支部坂本支部長・遠藤事務局長の出席を要請する。旅費については規程に基づき支給する。

以 上

次回の合同部会は

平成 29 年 4 月 8 日 (土) 12:00~ 自由が丘キャンパス 7 号館

## 2016年度 総合事業報告

(2016年6月1日～2017年5月31日)

事業計画	実施時期
1. 支部活動助成金規程・補助による助成金支給の実施 (総務部会) (1) 支部活動助成金規程 (2) 支部特別活動助成金規程 (3) 新規会員へ活動案内送付助成金規程 (4) 講師派遣補助 (5) 本部共催学習会助成金規程 (6) 支部永年活動助成金規程 (7) 支部案内郵便費助成金規程 (8) 支部学生会交流助成金規程 (9) 新支部設立経費助成金規程	随時
2. 2016年度支部長・事務局長会議開催 (企画部会)	1月
3. 新規入会者への記念品贈呈 (企画部会)	6月、11月
4. 奨学金制度の実施 (企画部会) 6名 (4年次生対象) × @ 50,000円	11月
5. 第26号、第27号校友会報の発行 (広報部会)	第26号: 2016年7月 第27号: 2017年2月
6. ホームページ運営 (広報部会)	随時
7. 校友のつどい	10月15日
8. その他 (1) 理事会 (2) 代議員会 (3) 合同部会 (4) 各部会活動	2016年6月 2017年7月 随時 随時

## 2016年度 総務部会 事業報告

## 1. 総務部会事業活動の基本方針

総務部会は、「校友会存在の意義を考え、それを具現化すべく、しくみ（規則、要領等を整備、構築、明確化）を作り、維持・推進し、そのしくみの見える化を図る」ことを基本方針として活動を展開してきました。

## 2. しくみの構築

- ・ 代議員会開催について、見える化を図るため開催場所を 本学・支部開催と行ってきました。2006年長崎、2009年札幌、2014年福岡、2017年は広島で開催。

## 3. 規則・要領等の整備

校友会活動内容と支援内容の認識の共通化を目的に、随時校友会規則・要領及び助成金等の整備を図るとともに、規則の充実さを目的に、内容の見直しを図りました。

## 4. 校友会支部内容の新規卒業生へのPR

本年度も各支部のご協力を頂き、卒業生に対して全支部の活動紹介をA3一枚のリフレットにまとめたものを作成し、卒業謝恩会等での配布・PR、並びに卒業記念品に同封しての全新卒者へ配布し校友会支部入会について案内を行いました。

## 5. 各種助成金規程・補助による助成金活用状況の見える化

各種助成金の活用消化状況を期の中（12月まで）での実績を1月に実施の支部長・事局長会議で報告、見える化と活用の有効化を促進しました。

- (1) 支部活動助成金規程
- (2) 支部特別活動助成金規程
- (3) 新規会員へ活動案内送付助成金規程
- (4) 講師派遣補助
- (5) 本部共催学習会助成金規程
- (6) 支部永年活動助成金規程
- (7) 支部案内郵便費助成金規程
- (8) 支部学生交流活動助成金規程
- (9) 新支部設立経費助成金規程

## 6. 合同部会・理事会の開催

校友会本部活動の適切且つ効率的な運営を図るべく、合同部会、理事会を開催しました。

## (1) 合同部会開催日及び参加人数：

2016年8月6日13名、9日3日9名、11月12日10名、12月10日9名  
2017年2月18日7名、3月18日10名、4月8日11名、5月13日〇名  
8回開催69名出席

## (2) 理事会開催日及び出席人数：2017年6月10日〇名

活動助成実施報告

(1) 支部活動助成金支給内訳

支 部	備 考	支 部	備 考
北 海 道	支払い済み	長 野	支払い済み
宮 城	支払い済み	静 岡	支払い済み
福 島	支払い済み	愛 知	支払い済み
新 潟	支払い済み	大 阪	支払い済み
埼 玉	支払い済み	広 島	支払い済み
東 京	支払い済み	福 岡	支払い済み
神 奈 川	支払い済み	沖 縄	支払い済み

(2) 支部特別活動助成金支給内訳

支 部 名	日 程	テ ー マ	講 師 名	参加人数
神 奈 川	2016年7月2日	山の手の洋館を学ぶ	高橋・嶋田	22人
静 岡	2016年7月23日	産能のあゆみと大学の現状	宮内ミナミ	28人
大 阪	2016年9月10日	産能のあゆみと卒業生への期待	宮内ミナミ	36人
福 島	2016年10月23日	好感度をアップする話方	角田百合子	25人
埼 玉	2016年12月3日	知って得するサバイバルFP	岡 佳伸	22人
宮 城	2017年1月28日	自分を知ろう	高橋 麻里	21人

(3) 新規会員へ活動案内送付助成金支給内訳

支 部 名	支 給 日	人数
神 奈 川	2016年8月1日	44人
北 海 道	2017年2月27日	7人

(4) 講師派遣補助金支給内訳

支 部 名	日 程	テ ー マ	講 師 名	参加人数
静 岡	2016年7月23日	産能のあゆみと大学の現状	宮内ミナミ	28人
愛 知	2106年7月24日	手話入門	谷 千 春	16人
長 野	2016年7月30日	産業能率大学とマネジメント	宮内ミナミ	13人
北 海 道	2016年9月24日	ｽﾎｰﾙﾋﾞｼﾞﾈｽとﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ教育	宮内ミナミ	23人
福 島	2016年10月23日	好感度をアップする話方	角田百合子	25人
沖 縄	2016年11月5日	産能のあゆみと最近の取り組み	宮内ミナミ	23人
神 奈 川	2016年11月26日	問題発見・解決力を考える	中澤 達彦	22人
大 阪	2017年3月19日	サブリーミナルとは	相良 陽一	18人

(5) 本部共催学習会助成金支給内訳

支部名	日程	テーマ・講師	参加人数

(6) 支部永年活動助成金支給内訳

支部名	支給日	活動年数	支部名	支給日	活動年数
大阪	2016年9月24日	10年			

(7) 支部案内郵便費助成金支給内訳

支部名	支給日	人数
静岡	2016年8月17日	35人
北海道	2016年8月23日	81人

(8) 支部学生交流活動助成金支給内訳

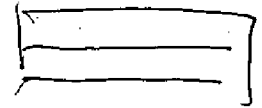
支部名	支給日	参加人数

(9) 新支部設立経費助成金支給内訳

支部名	支給日



第13巻(3)



## 2016年度企画部会事業報告

### ○企画部会の役割 <sup>基本方針</sup>

・校友会相互の親睦と研鑽を図り、現役学生との交流を深め母校の存在、高揚のための企画・立案・実行することを目標に活動を行ないました。

#### 1. 新規会員への記念品贈呈

・2016年度新規会員1,200名(2016年3月入会人数822名、2016年9月入会人数378名)に記念品として名刺入れを贈呈しました。

#### 2. 支部長・事務局長会議の開催

・日 時 2017年1月28日(土) 11:00~16:00  
場 所 自由が丘キャンパス7号館7201教室  
参加者 校友会14支部他計34名出席しました。

#### 3. 奨学金の支給

・現役学生(通信教育課程在籍)への支援として6名の実績がありました。

#### 4. 支部総会への出席

・今回は大阪支部、福岡支部の総会に出席しました。

#### 5. 新支部促進のサポート

・現時点では千葉支部等が予定されておりますので、適宜対応しました。

#### 6. 校友のつどい開催

・通教校友会相互の連携を図り、校友会活動の充実を目的に「第四回 校友のつどい」を2016年10月15日開催しました。出席者は80名でした。

## 2016年度広報部会事業報告

### 【2016年度事業報告】

#### ○広報部会の基本方針

広報部会における基本方針は、①会員目線の情報提供、②能率的な広報活動、③校友会会員間の情報共有の場の提供、以上三つを基本に据え活動を行ってきました。

総括としては、会報誌の発行については年2回の発行を予定通り実施しました。PR広告掲載については27号において初めて掲載をいたしました。

### 【2016年度広報部会の活動概要】

#### (1) 会報誌「はなみずき」発行について

本年度は、7月第26号、2月第27号の二回発行をしました。各号とも12ページ構成とし、誌面内容について会員に読みやすい、興味のある誌面作りに努力致しました。

本年度も、広報部会員をはじめ、編集作業をお手伝い頂いた校友会の方々にお礼申し上げます。また、掲載記事にご協力頂いた校友会員の皆様にもお礼申し上げます。

#### (2) 会報誌「はなみずき」へのPR広告掲載について

校友会会員の為に、会員に役に立つ情報提供をする方法として、PR広告掲載の実施を開始しました。27号では2件の掲載をいたしました。

#### (3) メール・ホームページサーバ運営について

当校友会の実情に合った利用が出来るよう、設定の見直し、異常対応等を行いました。

#### (4) ホームページ運営について

PR広告、支部追加等のホームページの作成作業/メンテナンス(更新)作業は本部の内製にて行いました。

#### (5) 大学通信教育課程学生情報誌『Next』への記事掲載について

現役学生に対し校友会の存在と活動内容について知っていただく場として、前年度に引き続き情報誌『Next』への掲載を継続しました。2016年度より、掲載月について支部の要望を取り入れる運用といたしました。

掲載内容：校友会本部および各支部での活動内容や特徴、加入要件、各支部連絡先など。

## 2017年度 全体活動方針

会長 佐藤 富夫

早いもので、今年で通教校友会の発足から18年目を迎え、その間会員皆様のご協力をいただき、校友会活動も順調に展開出来ましたことを感謝致しております。

適宜、総務部会、企画部会、広報部会が参画した合同部会を開催し、支部支援や事業活動のあり方等を合議し、年度における事業活動とそれに関わる予算を編成しております。

特に2017年5月には、15番目の支部・グループ同好会として、産能能率会が誕生しました。また9月には16番目として、千葉支部が誕生する予定です。今年度も引き続き支部活動の支援と母校への寄与を第一の活動方針として、各部会の果たすべき役割を明確にして取り組んでまいります。

さらに、これまでの活動を基に増々内容の充実した校友会組織としていく施策として、役員の方の学位授与式への参加、PRリーフレットの配布等新規会員への入会支援、在学生への校友会奨学金給付、通教校友会会報「はなみずき」の発行とホームページを通じての広報活動などを展開してまいります。

会員の皆様には今迄通り変わりなく、前向きな活動とその予算実績についての可視化をはかり、校友会活動にさらなるご理解を賜りたく思っております。

なお、今年度は、改めて地方開催を含めた代議員会のあり方について、検討してまいります。

今後も増々大学との連携を進め、母校の繁栄のために努力を惜しむことなく、母校と校友会は車の両輪として発展のためにすべきことを認識し、活動を実施していく所存です。

会員の皆様方の増々のご健康を祈り、校友会活動に対し、ご理解、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

## 2017年度 総合事業計画(案)

(2017年6月1日～2018年5月31日)

事業計画	実施時期
1. 支部活動助成金規程・補助による助成金支給の実施(総務部会) (1) 支部活動助成金規程 (2) 支部特別活動助成金規程 (3) 新規会員へ活動案内送付助成金規程 (4) 講師派遣補助 (5) 本部共催学習会助成金規程 (6) 支部永年活動助成金規程 (7) 支部案内郵便費助成金規程 (8) 支部学生会交流助成金規程 (9) 新支部設立経費助成金規程	随時
2. 2016年度支部長・事務局長会議開催(企画部会)	1月
3. 新規入会者への記念品贈呈(企画部会)	6月、11月
4. 奨学金制度の実施(企画部会) 6名(4年次生対象) × @ 50,000円	11月
5. 第28号、第29号校友会報の発行(広報部会)	第28号: 2017年6月 第29号: 2018年1月
6. ホームページ運営(広報部会)	随時
7. 校友のつどい準備員会	随時
8. その他 (1) 代議員会 (2) 理事会 (3) 合同部会 (4) 各部会活動	2017年7月 2018年6月 随時 随時

## 2017年度 総務部会事業計画 (案)

## 1. 総務部会事業活動の基本方針

総務部会は、「校友会存在の意義を考え、それを具現化すべく、しくみ（規則、要領等を整備、構築、明確化）を作り、維持・推進し、そのしくみの見える化を図る」ことを基本方針として活動を展開していきます。

## 2. しくみの構築

・ 代議員会開催について、見える化を図るため開催場所を 本学・支部での開催を行います。

## 3. 規則・要領等の整備

校友会活動内容と支援内容の認識の共通化を目的に、随時校友会規則・要領及び助成金等の整備を図るとともに、規則の充実さを目的に、内容の見直しを図ります。

## 4. 校友会支部内容の新規卒業生へのPR

次年度も各支部のご協力を頂き、卒業生に対して全支部・グループ同好会の活動紹介をA3一枚にまとめたものを作成し、卒業謝恩会等での配布・PR、並びに卒業記念品に同封して、全新卒者へ配布し校友会支部入会について案内を行います。

## 5. 各種助成金規程・補助による助成金活用状況の見える化

各種助成の活用消化状況を期の中（12月まで）での実績を1月に実施予定の支部長・事局長会議で報告し、見える化と活用の有効化を促進します。

(1) 支部活動助成金規程

(2) 支部特別活動助成金規程

(3) 新規会員へ活動案内送付助成金規程

(4) 講師派遣補助

(5) 本部共催学習会助成金規程

(6) 支部永年活動助成金規程

(7) 支部案内郵便費助成金規程

(8) 支部学生交流活動助成金規程

(9) 新支部設立経費助成金規程

## 6. 合同部会・理事会の開催

校友会本部活動の適切且つ効率的な運営を図るべく、合同部会、理事会を開催します。

## 2017年度企画部会 事業計画（案）

## ○企画部会の役割

考案方針

- ・ 校友会員相互の親睦と研鑽を図り、現役学生との交流を深め母校の存在、高揚のための企画・立案・実行することを目標に活動します。

## 【2017年度 事業計画】

## 1. 新規会員への記念品贈呈

- ・ 「建学の精神」をいつまでも忘れることなく、日々自己研鑽を重ねる事を希望し「建学の精神」しおりと名刺入れを記念品として贈呈していましたが、他の記念品も検討を進めて行きます。

## 2. 支部長・事務局長会議の開催

- ・ 支部相互の情報交換により、支部の活性化を図ることを目的に、校友会・グループ同好会の支部長・事務局長及び本部役員と大学関係者による会議の開催を実施します。

## 3. 奨学金の支給

- ・ 産業能率大学通教現役学生の学業を支援するため、奨学金を贈呈します。

## 4. 支部総会への出席

- ・ 支部総会に出席し、各支部の校友会員に本部の考え、校友会活動の目的・目標を説明、会員理解を求め、相互の親睦を図ります。

## 5. 新支部・グループ同好会設立促進のサポート

- ・ 支部・グループ同好会設立に向けサポートします。

## 6. 第5回校友のつどい開催について

- ・ 第5回校友のつどい開催に向けて準備を進めて行きます。

2017年7月8日  
定期代議員会資料

## 2017年度広報部会事業計画（案）

### 【2017年度事業計画】

#### （1）広報部会の基本方針

広報部会では、下記3点を基本に据え活動を展開して行きます。

##### ① 会員目線の情報提供

会報誌「はなみずき」を通して、会員の皆さまが、見て面白い、ユニークだ、と思ってもらえるような情報提供を目指します。

##### ② 校友会会員間の情報共有の場の提供

会報誌「はなみずき」の誌面を用いて、会員間の情報共有の場を提供していきます。具体的には、継続的に会員のPR広告を掲載していきます。

##### ③ 校友会ホームページの適切な運営

ホームページ及びメールアドレスの適切な管理、運営を行っていきます。

これらの基本方針を踏まえ、今後1年間の活動をして参ります。

### 【2017年度広報部会の活動概要】

#### （1）会報誌「はなみずき」発行について

本年度は、6月頃発行予定の第28号、1月頃発行予定の第29号の二回発行を予定しています。各号とも12ページ構成として発行する予定です。

本年度も、支部だより、支部紹介など、校友会会員の皆様のご協力を得て、充実した良い誌面になるよう検討をしていきます。

また、会報誌の発行方法についても現状がいいのか、検討していきます。

#### （2）会報誌「はなみずき」へのPR広告掲載について

校友会会員の為に、会員に役に立つ情報提供をする方法として、継続してPR広告掲載を行います。

#### （3）メールアドレス・ホームページサーバ運営について

本年度は引き続き、当校友会の実情に合った利用が出来るよう、設定の見直し等を行います。

(4) 大学通信教育課程学生情報誌『Next』への記事掲載について

現役学生に対し校友会の存在と活動内容について知っていただく場として、情報誌『Next』に引き続き掲載を継続していきます。校友会本部および各支部での活動内容や特徴、加入要件、各支部連絡先などを記載する方針です。

○本年度に予定している担当支部と掲載月は次のとおり。

2017年	1・2月号	本部（会長）、広島支部
	3月号	北海道支部、宮城支部
	4月号	埼玉支部、沖縄支部
	5・6月号	大阪支部、福島支部
	7月号	愛知支部、静岡支部
	8月号	神奈川支部、新潟支部
	9月号	長野支部、東京支部
	10月号	埼玉支部、福岡支部
	11月号	広島支部、宮城支部
	12月号	北海道支部、福島支部
2018年	1・2月号	本部（会長）、沖縄支部
	3月号	静岡支部、大阪支部
	4月号	新潟支部、愛知支部

※網掛けは終了分。



## 2017年度 総務部会 予算書(案)

## 【事業計画の基本方針】

総務部会の活動の基本方針は、校友会存在の意義を考え、それを具現化すべく、しくみ(規則・要領等を構築、明確化)を作り、維持・推進して行く。

また、そのしくみの見える化を図るべく活動を展開する。

## 【事業計画および予算】

No	事業	項目	具体的内容	金額(円)
1	支部活動支援	①支部助成金の実施	支部運営助成金 @50,000×14支部・1同好会	750,000
			新支部設立助成金 @50,000×2支部	100,000
		②支部特別助成金の実施	支部特別活動助成金 @50,000×14支部・1同好会	750,000
		③本学講師派遣	本学講師謝礼・交通費	140,000
		④新規会員への活動案内 送付助成の実施	新規会員への郵便料金補助	40,000
		⑤本部共催学習会助成金 の実施	本部共催学習会助成金 @20,000×3件	60,000
		⑥支部永年活動助成金 の実施	支部永年活動助成金 @15,000×2件	30,000
		⑦支部案内郵便費助成金 の実施	支部案内郵便費助成金 14支部分	60,000
		⑧支部学生交流活動助成金 の実施	本部共催学習会助成金 @10,000×7件	70,000
		⑨新支部設立経費助成金 の実施	新支部設立助成金 @30,000×2件	60,000
2	部会運営	合同部会運営および各部会の開催	合同部会および各部会開催経費	1,000,000
3	理事会、代議員会の運営	理事会・代議員会の運営 および開催	理事会の開催経費 @200,000×1回	200,000
			代議員会の開催経費	2,400,000
4	その他総務部会に付随 する業務	①校友会支部総括、規則類 の整備	経費	0
		②会員増促進 PR紙の発行、学位授与式 での入会PR等	PR紙の作成経費 @77,000×1回	77,000
			謝恩会景品 @20,000×2回	40,000
5	その他	予備費		300,000
小 計				6,077,000

## 【校友会事務局 事業計画および予算】

No	事業	項目	具体的内容	金額(円)
1	事務局運営費用	①ホームページ運営費	さくらインターネット社	40,000
		②会報送付専用封筒	年2回分	210,000
		③各種送付用切手代	各種送付用切手代	5,000
		④文具・消耗品代	発送用ラベル・コピー用紙等	15,000
		⑤各種振込手数料	金融機関口座振込料等	30,000
小 計				300,000
合 計				6,377,000

4 (2)

2017年7月8日  
定期代議員会資料

2017年度 企画部会 予算書(案)

参考 >

【事業計画および予算】

No.	事業内容	項目	具体的内容	金額(円)
1	新規会員への記念品贈呈	校友会入会記念品の贈呈	記念品を贈呈します。 新規入会者数1,200名見込み 新規注文@700*1,200名分 「建学の精神」しおり 記念品送料	840,000 10,000 136,000
2	支部長・事務局長会議開催	支部長・事務局長会議開催 (2018年1月末開催予定)	支部相互の情報交換により支部の 活性化を図ります。 ・交通費(2名分/支部) ・会議費、資料代	860,000 170,000
3	現役学生の支援	①奨学金制度	通教現役学生の学業を支援する為 @50,000*6名に奨学金を給付します。	300,000
		②現役学生との交流会実施	校友会PRと校友会加入促進を目的に 現役全国学生交流会へ参加。	50,000
		③現役学生の学習支援	学習支援を行ないます。	50,000
4	支部総会	本部役員の出席交流	支部総会に本部役員出席、本部の考え 方等説明、相互の親睦を図ります。	50,000
5	新支部設立支援	新支部設立促進費用	新支部設立を支援します。	50,000
合 計				2,516,000

※支部にはグループ同好会も含まれます。

2017年度 広報部会 事業計画予算書(案)

【事業計画の基本方針】

広報部会の基本方針は、① 会員目線の情報提供、② 校友会会員間の情報共有の場の提供、③ 校友会ホームページの適切な運営、という3つの目標に向かって活動を行います。

【事業計画および予算】

NO	事業	項目	具体的内容	予算金額(円)
1	会報誌「はなみずき」の発行	第28号印刷費	印刷部数:14,000部 12ページ構成	450,000
		第28号発送及び作業費	発送部数:14,000部 発送費及び発送作業委託費	1,210,000
		第29号印刷費	印刷部数:14,500部 12ページ構成	480,000
		第29号発送及び作業費	発送部数:14,500部 発送費及び発送作業委託費	1,250,000
2	会報誌「はなみずき」編集費用	会報誌編集を外部委託	外部委託費 @200,000×2回	400,000
		編集用雑費	謝礼など、諸費用	100,000
3	会報誌「はなみずき」PR 広告編集費用	PR広告の編集作業費	外部委託費等 ※今年度は計上せず。	0
4	メールサーバ・ホームページ サーバ運営	サーバ運営委託費	委託業者(さくらインターネット社)年間払い  ※事務局運営費に計上。 @26,000/年+@20,000/年 △	0
5	支部ホームページ作成・運営 指導(新支部等への作成 指導)	支部ホームページ作成・運営 支援費	説明会、講習会の開催支援 費用	150,000
		講師派遣交通費	講師派遣交通費 1支部@50,000	50,000
6	メールサーバ・ホームペー ジサーバの管理業務	管理費	メールサーバの適正管理 →内製にて対応します。	0
7	その他広報部会に関する業 務		経費	0
	計			4,090,000

# 2016年度 収支決算報告書

(2016年6月1日～2017年5月31日)

## 収入の部

				(単位:円)		
事業	項目	内訳(予算)	CD	当年度予算	決算	差異
1	会費収入	卒業生新規会員会費収入		11,500,000	11,710,000	210,000
2	校友のつどい収入	校友のつどい収入		500,000	233,000	
2	資金運用受取利息	預貯金受取利息		6,000	0	-6,000
		横浜、三菱日/京定期預金利息他	3			
		当年度収入合計		12,006,000	11,943,000	204,000
		前年度繰越金		48,087,325	48,087,325	0
		合計		60,093,325	60,030,325	204,000

## 支出の部

				(単位:円)			
部	事業	項目	内訳(予算)	CD	当年度予算	決算	差異
I 総務部会	1 支部活動支援	① 支部助成金の実施	支部運営助成金	111	700,000	700,000	0
			新支部設立助成金	111.1	100,000	0	100,000
		② 支部特別活動助成金の実施	支部特別助成金	112	700,000	267,885	432,115
		③ 本学講師派遣	本学講師派遣謝礼・交通費	113	140,000	482,493	-342,493
		④ 新規会員への活動案内送付助成	新規会員への郵便料金補助	114	40,000	4,756	35,244
		⑤ 本部共催学習会助成金の実施	本部共催学習会助成金	115	60,000	0	60,000
		⑥ 支部永年活動助成金の実施	支部永年活動助成金	116	30,000	10,000	20,000
		⑦ 支部案内郵便費助成金の実施	支部通信費助成金	117	60,000	10,000	50,000
		⑧ 支部学生交流活動助成金の実施	支部学生交流活動助成金	118	70,000	0	70,000
		⑨ 新支部設立経費助成金の実施	新支部設立経費助成金	119	60,000	60,000	0
		小計		1,960,000	1,465,134	354,866	
2 部会運営	① 合同部会運営及び各部会の開催	合同部会および各部会参加者交通費等	132	1,460,000	847,332	612,668	
		小計		1,460,000	847,332	612,668	
3 理事会、代議員会の運営	① 理事会の運営および開催	理事会の開催経費	141	200,000	168,211	31,789	
	② 代議員会の運営および開催	代議員会の会議費	142	250,000	192,240	57,760	
		代議員会の交通費	142.1	800,000	803,860	-3,860	
		小計		1,250,000	1,164,311	85,689	
4 その他総務部会の業務	① 校友会支部総括、規則類の整備	経費	151	0	0	0	
	② 会員増進(PR紙の発行等)	PR紙印刷、謝恩会景品	152	105,000	91,590	13,410	
		小計		105,000	91,590	13,410	
		合計		4,775,000	3,638,367	1,136,633	
II 企画部会	1 新規会員への記念品贈呈	① 新入会員向記念品代	名刺入れ(校章入)	211	750,000	708,000	42,000
			記念品挿しおくり印刷	212	10,000	8,229	1,771
		③ 新入会員への入会記念品等送付	新規会員への記念品送料	213	130,000	124,811	5,189
			小計		890,000	841,040	48,960
	2 支部長・事務局長会議開催	① 支部長・事務局長会議交通費	支部相互の情報交換により活性化を図る	222	430,000	429,856	144
		② 支部長・事務局長会議会議費	会議費等	223	100,000	99,840	160
			小計		530,000	529,696	304
	3 在学生への支援	① 在学生への奨学金	奨学金 @50,000×6名	231	300,000	300,000	0
		② 在学生との交流	在学生との交流事業実施	234	50,000	0	50,000
		③ 在学生の学習支援	在学生の学習支援	235	50,000	0	50,000
		小計		400,000	300,000	100,000	
4 支部総会出席	① 支部総会へ本部役員出席交流	総会出席交通費	251	50,000	90,200	-40,200	
		小計		50,000	90,200	-40,200	
5 新支部促進費用	① 新支部促進費用	新支部促進費用	261	50,000	0	50,000	
		小計		50,000	0	50,000	
6 校友のつどい	① 校友のつどい開催費用	校友のつどい開催費用	262	1,740,000	1,413,514	326,486	
		合計		1,740,000	1,413,514	326,486	
		合計		3,660,000	3,174,450	485,550	
III 広報部会	1 校友会報発行	① 校友会会報印刷費	年2回発行印刷費	311	800,000	873,980	-73,980
		② 会報・会員への送付	郵送料 年2回	312	1,800,000	2,158,117	-358,117
		③ 会報誌編集を外部委託した際の費用	外部委託費 年2回	313	400,000	233,280	166,720
			小計		3,000,000	3,265,377	-265,377
	2 ホームページ運営	① ホームページ作成運営費	本部から支部へホームページの作成指導交通費等	321	50,000	0	50,000
		② 支部ホームページ作成指導	本部から支部へホームページの作成指導交通費等	321	50,000	0	50,000
		小計		100,000	0	50,000	
3 その他広報部会の業務	① 会報編集費等	会報編集に係わる事務費・通信費・原稿料等	331	100,000	0	100,000	
		小計		100,000	0	100,000	
		合計		3,200,000	3,265,377	-65,377	
IV 事務局	1 事務局運営費用	① ホームページ運営費	さくらインターネット	411	48,000	29,947	18,053
		② 会報送付専用封筒	年2回分	412	200,000	189,120	10,880
		③ 各種送付用切手代	各種送付用切手代	413	10,000	2,600	7,400
		④ 文具・消耗品代	発送用封筒・コピー用紙等	414	10,000	14,200	-4,200
		⑤ 各種振込手数料	金融機関口座振込料等	416	30,000	18,675	11,325
				小計		298,000	254,542
		合計		298,000	254,542	41,458	
その他	1 その他	① 予備費		417	300,000	222,378	77,622
			小計		300,000	222,378	77,622
			合計		300,000	222,378	77,622
		当年度支出合計		12,231,000	10,555,114	1,675,886	
		次年度繰越金		47,862,325	49,475,211	-1,612,886	
		合計		60,093,325	60,030,325	63,000	

2017年6月12日

産業能率大学通教校友会

代議員 各位

産業能率大学通教校友会

会長 佐藤 富夫

## 2017年 定期代議員会の開催について（お知らせ）

○ 拝啓 梅雨の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、「産業能率大学通教校友会 2017年定期代議員会」を下記のとおり計画したところ、多数参加いただきありがとうございます。

なお、ご都合により返信された はがきの出欠内容 を変更される場合は、誠に恐れ入りますが6月24日（土）までに、事務局の河野宛に連絡下さい。又、委任される場合は同封の委任状をご提出ください（メールによる場合は、PDF形式で委任状を添付してください）。

※-1024FAXにて

敬具

記

1. 日時：2017年7月8日（土）16:00～18:00（15:00～受付）

※ 14:00に広島駅新幹線口から送迎バスが出ます。

13:45集合

○ 2. 場所：広島県廿日市市吉和 クヴェーレ吉和

緊急連絡先

3. 議題：同封の代議員会資料参照

※代議員会終了後、懇親会（18:00～）・宿泊を予定していますので合わせてご出席下さいますようお願いいたします。又、ご都合により返信された はがきの出欠内容 を変更される場合のみ（代議員会・懇親会・宿泊・観光及び送迎バス等）メールにて連絡

お願いします。日帰り等は自由です。

6月24日までに

以上

事務局：産業能率大学通信教育事務局

学務課 河野 英樹

直通電話 03(3704)8298

FAX 03(3704)8205

E-mail [KOUNO\\_Hideki@hj.sanno.ac.jp](mailto:KOUNO_Hideki@hj.sanno.ac.jp)

2017年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

産業能率大学通教校友会

事務局 河野 行

## 産業能率大学通教校友会 2017年定期代議員会 委任状

私は、\_\_\_\_\_を代理人と定め、2017年7月8日（土）に開催する「産業能率大学通教校友会 2017年定期代議員会」における決議を委任いたします。

※ 代理人氏名のない場合は、議長一任とさせていただきます。

※ 欠席の場合は、以下に必要事項をご記入の上、6月24日（土）までに事務局の河野宛郵送またはFAX（03-3740-8205）及びメール（PDF）にてご提出ください。

※ 委任される場合は、委任者に配付資料を渡して下さい。

氏 名	_____ *各支部選出の代議員の方は、以下に支部名をご記入ください。 _____ 支 部
-----	--

事務局：産業能率大学通信教育事務部

学 務 課 河 野 英 樹

直通電話 03(3704)8298

F A X 03(3704)8205

E-mail KOUNO\_Hideki@hj.sanno.ac.jp

2017年\_\_月\_\_日

産業能率大学通教校友会

事務局 行

産業能率大学通教校友会 2017年度定期代議員会 質問状

氏 名	_____ *各支部選出の代議員の方は、以下に支部名をご記入ください。 _____ 支 部
-----	--

【質問内容】(以下に記入できない場合は、別紙をご用意の上、ご提出ください)

_____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____
---

※代議員会資料にご質問等がある場合は、必要事項をご記入の上、6月24日(火)<sup>+</sup>までに事務局へ郵送又はFAX (03-3704-8205) メール (goudo@sanno-uda.jp) にて、ご提出ください。

以上

広島支部さまからの開催案内及び日程等（案）です。

産業能率大学通教校友会広島支部

## 平成29年度代議員会 I N 広島開催案内

このたび、代議委員会を広島で開催する機会を与您とございありがとうございます  
少し不便ですが、中国山地にある~~温泉地、女鹿平温泉~~ クヴェーレ吉和を提案したいと思います。

広島新幹線駅から1時間バスで移動していただきます。

広島支部は、これまで合宿研修をするときは、この施設を利用してきました。豊かな自然、~~温泉は露天風呂~~  
~~や水着を着て入れるクワガーデン~~もあります。

隣接にはウッドワン美術館があり美術鑑賞が楽しめます。

すでに6畳一間 トイレなし13部屋 トイレ付を17部屋合計30部屋仮予約しています。スキー客用の  
ロッジをすべて貸切るつもりです。よって遠慮なく使用できます。

代議委員会の参加者に加え広島から3名応援で参加人数50名、せっかくですので追加参加者がいれば自  
己負担でも参加させたいと考えています。

日 時 平成29年7月8日(土) 16:00～ 9日(日)

場 所 ~~女鹿平温泉~~ クヴェーレ吉和

<http://www.megahira.co.jp/pc/spa.html>

広島県廿日市市吉和 4291 電話 0829 (77) 2277

送迎バスを利用する人

広島駅新幹線口北側 ホテルグランヴィア前から ~~14:00~~<sup>13:45集合</sup> 出発(時間厳守)。

### スケジュール予定

7月8日 <sup>13:45 集合</sup> 14:00 広島駅新幹線口 <sup>集合</sup>・移動  
15:00 受付(クヴェーレ吉和)  
16:00 代議員会(2時間)  
18:00 懇親会  
7月9日 9:30 ウッドワン美術館学芸員の案内による美術館賞入門  
午前中には解散 バス移動 広島駅着 12:00 時過  
7月9日 9:00 宮島観光出発 宮島口 10:00 着 後、自由行動

参加費、美術入館料別途1,100円

宿泊はロッジで、原則2人の相部屋になります。~~1人部屋希望は、2,160円増~~

※ 広島支部・本部とも、観光案内等は計画していません、バス移動に合わせて行動予定を組んで下さい。



**産業能率大学通教校友会**  
**2017年 定期代議員会 次第（案）**

開催日時：2017年 7月8日（土）16:00～18:00

開催場所：広島県廿日市市吉和 クヴェール吉和

1. 開会の挨拶：渡部 敬二 副会長
2. 会長挨拶：佐藤 富夫 会長
3. 学長挨拶：産業能率大学学長 浦野 哲夫 先生  
理 事 小林 武夫 先生
4. 議長選出
5. 議長挨拶 及び 書記、議事録署名人の確認
6. 議案の審議

審 議 事 項	
第1号議案	2016年度事業報告（部会活動報告を含む）
第2号議案	2016年度収支決算報告
第3号議案	2017年度事業計画（案）（部会活動計画含む）
第4号議案	2017年度収支予算（案）
第5号議案	罰則規定（案）
第6号議案	準会員の追加（案）
第7号議案	新支部設立承認（案）
<del>第8号議案</del>	
その他	（報告事項を含む）

7. 閉会の挨拶：持木 宏 副会長

産業能率大学通教校友会

2017年 定期代議員会 次第（役員用 時間配分）

開催日時：2017年 7月 8日（土）16:00～18:00

開催場所：広島県廿日市市吉和 クヴェール吉和

1. 開会の挨拶：渡部 敬二 副会長 (1分) 16:00～
2. 会長挨拶：佐藤 富夫 会長 (3分)
3. 学長挨拶：産業能率大学 浦野 哲夫 学長 (5分)
- 理 事 小林 武夫 学長 (5分)
- (事務局挨拶) (11分) 16:25～
4. 議長選出：広島支部 (1分)
5. 議長挨拶 及び 書記（鈴木）、議事録署名人の確認（持木・杉山） (1分)
6. 議案の審議 (16:20～)

審議事項		
第1号議案	2016年度事業報告（部会活動報告を含む）	(15分)
第2号議案	2016年度収支決算報告	(3分)
第3号議案	2017年度事業計画(案)（部活動計画を含む）	(15分)
第4号議案	2017年度収支予算(案)	(3分) 17:00～
第5号議案	罰則規定（案）	(10分)
第6号議案	準会員の追加（案）	(5分)
第7号議案	新支部設立承認（案）	(10分)
<del>第8号議案</del>		
その他	（報告事項を含む）	(8分)

7. 閉会の挨拶： 持木 宏 副会長

第5号議案(2)

産業能率大学通教校友会

罰則規程

分類番号 (仮)全-規002

制定日:2017年7月8日

(目的)

第1条 この規程は、産業能率大学通教校友会(以下「校友会」という)の罰則に関して必要な事項を定める。

(罰則委員会)

第2条 罰則委員<sup>会</sup>は理事<sup>会</sup>がなり、座長は校友会長とする。

2. 校友会長は必要と認めた場合、罰則委員会を開き審議する。

3. 罰則委員会の決議は、罰則員過半数の出席によって決議し、~~可否同数の場合は議長が決する。~~<sup>す</sup>

(罰則基準)

第3条 校友会員が次の各号の一に該当したときは罰則する。~~行動~~

(1) 著しく校友会活動にふさわしくない活動を行~~った~~<sup>った</sup>とき。

(2) 校友会の信用を傷つけ、または不正行為をして校友会員としての体面を汚したとき。

(3) 校友会イベントと等において喧嘩、賭博、飲酒等により秩序を乱し、あるいは風紀を乱し、他人に迷惑行為等を行~~った~~<sup>った</sup>とき。

(4) 電磁的(インターネット・メール・SNS等)手段で、他の校友会員に迷惑行為を継続して行~~な~~<sup>な</sup>ったとき。

(罰則の種類)

第4条 前条に定める罰則の種類、程度および方法は次のとおりとする。

校友会からの退会、校友会を除名する。

2) ~~懲戒~~ ~~退会~~ ~~除名~~  
誹謗中傷